

その他



熊本県八代市 株式会社北川重義商店 『 八代発 い草の魅力在海外へ 』

【主な品目】

い草製品（畳、寝ござ、座布団、枕 等）

【主な輸出先国】

台湾、中国、タイ

【輸出取組の概要】

- ◆ 平成26年に台湾で開催された日本物産展への出展をきっかけに、八代地域特産の「い草」を使用した製品を台湾向け輸出開始、その後、中国、タイへ輸出を展開
- ◆ 中国で日本製品を売り込むためのイベントで「MADE IN JAPANの畳」を使用、日本文化を好む顧客から注文が増加

【輸出実績】（平成26年度より輸出開始）

	輸出額（万円）	出荷時期
令和3年	351	年間3～4回
令和2年	80	
令和元年	65	

【効果があった取組】

- ・ コロナ禍の前は、現地に渡航し店舗において購入者へ細やかな商品説明
- ・ 現地バイヤーが「畳」を認知し、以降、日本物産展に「い草コーナー」を設置

【取り組む際に生じた課題及び輸出後に抱えた課題】

海外での「い草製品」の使用は、日本のライフスタイルと異なり、様々な用途として使用されるため、商品の耐久性の強化が必要となった。

コロナ禍で現地に渡航できないことから、直接、百貨店等における「現場の声」や「購入者の細やかな情報」を聞けない。

【生じた課題への対応】

輸出する「い草製品」は、強力な糸で縫製するなど、商品の耐久性の強化を実現。リモートでの商談回数を増やし、顧客のニーズについて、情報収集を行った。

【対応の結果】

現地バイヤーからの商品仕様の要望に応えることにより、商品の安定性が増し、リピーターも増加、日本文化を好む外国人が家庭で使用する「畳」の注文が増えた。

【今後の課題・展望】

- 1 現在、台湾、中国、タイとアジア圏において、「い草製品」の輸出が定着しつつあることから、次は中東・ヨーロッパ圏への輸出を模索しているが、輸送に関しては海上コンテナ使用のため、品質保持が今後の課題。
- 2 日本の「い草文化」を担っていくため、い草の生産農家へ国内及び海外の消費地での「い草製品」の使用状況等を伝え、良品質な「い草」を使用した「い草製品」の輸出に取り組む事業者が地域から増えることを期待。

【ウェブサイト】 <https://www.kanekita.biz>

【連絡先】 （株）北川重義商店 代表取締役 北川 昌義 TEL：0965-46-0168
〒869-4703 熊本県八代市千丁町新牟田70-3



熊本県物産展in台湾・基隆市



台湾でのビジネスマッチング



熊本県物産展の様子